

第 10 章 内部質保証

1. 現状の説明

(1) 内部質保証のための全学的な方針と手続を明示しているか。

【評価の視点】

○下記の要件を備えた内部質保証のための全学的な方針及び手続の設定とその明示

- ・大学としての内部質保証の目的
- ・内部質保証の推進に責任を負う全学的な組織の役割、当該組織と内部質保証に関わる学部・研究科その他の組織との役割分担
- ・教育の企画・設計、運用、検証及び改善の行動指針（PDCA サイクルの運用プロセスなど）

1) 内部質保証に関する方針を以下のとおり定めている。本学の内部質保証は、全学的な自己点検・評価を行い、明らかになった課題について改善を行い、その進捗状況を学長への改善状況報告書で報告するという一連の PDCA サイクルを機能させ、大学改革を推進することとしている。

（資料 10-1 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「各種方針」 「内部質保証に関する方針」）

2) 点検・評価は、＜大学レベル＞＜教育プログラムレベル＞＜授業レベル＞の階層別に行うこととしている。

3) 点検・評価の基準は、公益財団法人大学基準協会の「大学基準」を参照している。2018(平成 30)年度より適用される第三期認証評価で同基準が改正されることから、その改正にあわせて本学の内部質保証に関する方針を改正し、内部質保証の推進に責任を負う全学的な組織（以下、内部質保証推進組織という）を整備する必要がある。

＜大学レベル＞

本学全体の内部質保証システムは、「学校法人順天堂自己点検・評価に関する規程」に基づき、自己点検・評価委員会の諸活動をもって充てます。全学的な自己点検・評価運営委員会を中心として部門毎に自己点検・評価運営委員会を組織し、組織的かつ定期的な自己点検・評価を行い、その結果を次なる改善・改革につなげることにより PDCA サイクルを適切に機能させ、大学改革を推進します。自己点検・評価報告書を毎年度作成し、本学ホームページに公開し、社会に対する説明責任を果たすことによって質を保証します。なお、大学全体として自己点検・評価を行う際に参照する評価基準は、「大学設置基準」等関連法令を踏まえ、公益財団法人大学基準協会による「大学基準」とします。

＜教育プログラムレベル＞

- ・学修成果について、学業成績だけでなく、態度・技術を含む評価情報も収集・分析する教学 IR 機能を拡充し、IR を活用した評価を教育プログラムの改善に活用します。
- ・カリキュラム・ポリシーに基づき、教育効果を十分に発揮する教育が行われているか、カリキュラム評価委員会により点検・評価を行い、教育プログラムの改善を図ります。
- ・シラバスの第三者チェックを定期的に行い、シラバスの充実を図ります。
- ・各学部・研究科において、定期的に FD ワークショップを開催し、教育プログラムの改善を図ります。

＜授業レベル＞

- ・学生による授業評価アンケート結果と学生データとを関連付けた分析結果を踏まえ、IR を活用し授業内容の充実と教授法の改善を図ります。
- ・教育技法に関する FD 研修を実施し、授業の質の向上につなげます。

第 10 章 内部質保証

(2) 内部質保証の推進に責任を負う全学的な体制を整備しているか。

【評価の視点】

○内部質保証の推進に責任を負う全学的な組織の整備

○内部質保証の推進に責任を負う全学的な組織のメンバー構成

1) 2018(平成 30)年度より適用される大学基準協会の「大学基準」で求められている内部質保証推進組織は、整備できていないが、自己点検・評価を行う組織は、各部署に整備されており、各部署で行った自己点検・評価の結果、改善すべき事項とその改善状況は、自己点検・評価運営委員会で検証されている。

(資料 10-2 学校法人順天堂自己点検・評価に関する規程)

2) 現状、学長又は学長特別補佐が各学部教授会、研究科委員会に出席しており、内部質保証に必要な指示を出している。

3) 学長の諮問機関である大学協議会では、全学の教育・研究に関する事項を審議しており、全学的な教学マネジメント体制を構築している。学長の諮問に応じ、全学的な教育課程の編成方針を協議する他、各学部・研究科での教育・研究の質を高める取り組みを学長が報告を受け、指示を行うことにより、更なる改革・改善を促すシステムを確立している。

(資料 10-3 順天堂大学大学協議会規則)

4) 各学部の教授会では学部の教育・研究に関する事項を審議し、各研究科の研究科委員会では大学院の教育・研究に関する事項を審議している。それぞれ 8 月の休会を除き毎月開催しており、定期的に教育・研究の質を保証する仕組みを整備している。また、それぞれの下部組織である各種委員会活動も含めて、3 つのポリシーと教育プログラムとの整合性の検証、シラバス内容の充実(到達目標・準備学習の明示、カリキュラムマップ、ナンバリング等)、シラバスの第三者チェック等、教育プログラム充実の取り組みを行っている。

(資料 10-4 順天堂大学学則 第 10 節 教授会)

(資料 10-5 順天堂大学学部教授会運営規程)

(資料 10-6 順天堂大学大学院学則 第 11 節 運営組織)

5) 2016(平成 28)年度より、教務委員会やカリキュラム委員会とは独立した組織で第三者的な立場から、学生の授業評価等をもとにカリキュラム評価を行う「カリキュラム評価委員会」を各学部・研究科に設置した。カリキュラム改善の PDCA サイクルが回っていることを大学協議会で確認することになっている。

6) 授業については、授業毎に授業評価アンケートを実施し、その結果を分析して、担当教員にフィードバックし、授業内容の充実を図っている。

7) 教育内容等の改善のための FD は、各学部・研究科にて実施している。全学としての取り組みを明確にし、運営を円滑かつ効率的に行うために、FD に関する事項が学長諮問機関である大学協議会の審議事項となっており、各学部における「ファカルティ・ディベロップメント推進委員会運営規則」が整備され、諸活動が展開されている。

(資料 10-7 医学部ファカルティ・ディベロップメント推進委員会運営規則)

(資料 10-8 スポーツ健康科学部ファカルティ・ディベロップメント推進委員会運営規則)

(資料 10-9 医療看護学部ファカルティ・ディベロップメント推進委員会運営規則)

(資料 10-10 保健看護学部ファカルティ・ディベロップメント推進委員会運営規則)

(資料 10-11 国際教養学部ファカルティ・ディベロップメント推進委員会運営規則)

第10章 内部質保証

8)教育・研究、組織運営、施設・設備を総合的にチェックする仕組みとして、監事（役員）と内部監事による財産状況の監査及び業務監査を実施している。業務監査は、自己点検・評価の実施状況、事業継続計画、安全管理、地域社会との関係等の観点から行われている。また、監事は、理事会・評議員会に毎回出席し、理事・評議員と定期的に意見交換する他、複数の地区に出張して直接ヒヤリングを行うことを通して、業務計画及び執行状況を把握している。監事は監査終了後、監査結果に関する報告書を作成し、理事会に提出している。

（資料 10-12 監事の職務執行状況）

（資料 10-13 監査報告書 2011(平成 23)～2016(平成 28)年度）

（3）方針及び手続に基づき、内部質保証システムは有効に機能しているか。

【評価の視点】

- 学位授与方針、教育課程の編成・実施方針及び学生の受け入れ方針の策定のための全学としての基本的な考え方の設定
- 内部質保証の推進に責任を負う全学的な組織による学部・研究科その他の組織における教育のPDCA サイクルを機能させる取り組み
- 行政機関及び認証評価機関等からの指摘事項（設置計画履行状況調査等）に対する適切な対応
- 点検・評価における客観性、妥当性の確保

1) 本学では、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針及び学生の受け入れ方針の策定のための全学としての基本的な考え方を次のとおり定め、ホームページに掲載している。

（資料 10-14 順天堂ホームページ 「情報公開（基本情報）」 「各種方針」 「3つのポリシー策定の基本方針」）

《3つのポリシー策定の基本方針》

順天堂大学は、開学(1838年)以来、学是「仁」(人在りて我在り、他を思いやり、慈しむ心、これ即ち「仁」と理念「不断前進」(現状に満足せず、常に高い目標を目指して努力し続ける姿勢)に則り、「三無主義」(出身校、国籍、性による差別無く優秀な人材を求め、活躍の機会を与える)の学風を掲げ、5学部3研究科6附属病院からなる「健康総合大学・大学院大学」として教育・研究・医療そしてリベラル・アーツを通じて国際レベルでの社会貢献と人材育成を進めております。

本学に学び、卒業時・修了時に、何を身に付けたか、何ができるようになったかという質保証の観点から、3つのポリシーでは、以下のことを明確にしております。全学の方針を大学全体の視点で策定し、学位プログラム(学部、研究科)単位で詳細を明示しております。

1. ディプロマ・ポリシーで明確にしていること

卒業・修了に際し、当該課程における学位を授与する要件として、学生が身に付けているべき資質・能力の目標を示します。

2. カリキュラム・ポリシーで明確にしていること

ディプロマ・ポリシーに示した資質・能力を学生が効果的に身に付けられるように、どのようにカリキュラムを編成・実施し、学修成果をどのように評価するのかを示します。

3. アドミッション・ポリシーで明確にしていること

カリキュラムを通して、本学の卒業生・修了生となり得る意欲・資質を有する学生を入学者として得るため、求める学生像、入学に際し求められる学力の水準、入学者選抜などの方針を示します。

2) 自己点検・評価は、「学校法人順天堂自己点検・評価に関する規程」に基づき、第1次(1997(平成9)年度)以降2～3年おきに行ってきたが、第9次(2015(平成26)年度)自己点検・評価よ

第 10 章 内部質保証

り、毎年自己点検・評価報告を行っている。大学基準協会の点検・評価項目に基づき、全学的な自己点検・評価を行い、その結果、効果があがっている事項及び改善すべき事項が明らかになっている。改善すべき事項については、各部署にて改善に取り組み、その進捗状況を学長へ改善状況報告書で報告している。改善すべき事項とその改善状況は、自己点検・評価運営委員で検証し、教育・研究・大学の諸活動の質を保証するという一連の PDCA サイクルを回している。

(資料 10-2 学校法人順天堂自己点検・評価に関する規程)

(資料 10-15 順天堂ホームページ 「大学評価」 「自己点検・評価」)

- 3) 自己点検・評価結果の客観性・妥当性を確保するために、次のとおり公益財団法人大学基準協会による認証評価（相互評価）を受審し、同協会の定める大学基準に適合している旨の認定を受けている。

| 受審年 | 認定期間 |
|--------------|---------------------------------------|
| 2002（平成 14）年 | 2003（平成 15）年 4 月から 2010（平成 22）年 3 月まで |
| 2009（平成 21）年 | 2010（平成 22）年 4 月から 2017（平成 29）年 3 月まで |
| 2016（平成 28）年 | 2017（平成 29）年 4 月から 2024（平成 36）年 3 月まで |

(資料 10-16 順天堂ホームページ 「大学評価」 「認証評価」)

- 4) 大学協議会は、学長の諮問に応じ開催され、全学の教育・研究に関する事項、学則等重要な規則の制改廃等について審議している。次年度の教育課程の編成に関する全学的な方針については、年 2 回以上、協議し、前年度に立てた方針に基づいたプログラム成果の検証も行っている。また、文部科学省「大学改革実行プラン」に基づく「私立大学等改革総合支援事業」の評価項目についても、各学部・研究科での改善状況を学長に報告し、更なる改革を促すシステムを確立している。

(資料 10-17 大学協議会議事録（平成 28 年 5 月 23 日）)

(資料 10-18 大学協議会議事録（平成 28 年 7 月 22 日）)

- 5) この他、全学的な内部質保証を行う協議会として理事長が主催する大学運営連絡協議会を、8 月を除き毎月第 2 火曜日に開催している。大学運営に係る今日的なテーマに加え、全学的な業務点検・評価を行っている。教育・研究・診療に係る質を担保し、更に質を高めるための職域横断的な業務改善組織として機能し、関係者において、積極的な改善活動を展開している。
- 6) 各教授会・研究科委員会は、8 月の休会を除き毎月開催しており、教育プログラムが 3 つのポリシーに基づき体系的に運用されているかを定期的に検証している。
- 7) 各学部・研究科にて、原則、授業終了後に学生による授業評価アンケートを実施し、その結果を担当教員にフィードバックして、授業内容の充実と改善を図っている。
- 8) 各学部・研究科において定期的にワークショップ（ミニワークショップを含む）や FD 研修会等を開催し、教職員の他、一部の FD 研修会には大学院生、学生も参加し、テーマに基づき、教育内容・方法に係る定期的な検証を行い、改善が図られている。
- 9) 教育に関する情報を分析し教育改善に寄与するため、各学部・研究科が持つ教学 IR 情報の種類や量について情報戦略・IR 推進室にて収集している。
- 10) 監事による業務監査は、毎年複数の地区を選定のうえ、選定地区に出向き、業務執行状況

第10章 内部質保証

について、直接教職員から聴取・確認している。監査終了後、監事は監査結果を理事会に報告し、各地区の責任者に対し監査結果のフィードバックを実施している。

| 実施年度 | 監査対象地区 | | | |
|--------------|-----------------------------------|----------|-----------|------|
| 2014(平成26)年度 | 本郷・お茶の水地区 (本郷・お茶の水キャンパス、順天堂医院) | 練馬病院 | 高齢者医療センター | |
| 2015(平成27)年度 | 浦安病院 | さくらキャンパス | 浦安キャンパス | |
| 2016(平成28)年度 | 本郷・お茶の水地区 (順天堂医院) | 三島キャンパス | 静岡病院 | 練馬病院 |

11) 文部科学省から認可を受けた大学院の課程設置、入学定員増、学部設置申請(届出)についてアフターケア(AC)期間における設置計画履行状況等調査書を提出している。

| 申請年度 | AC 期間 | 教育研究組織 | 手続きの種類 |
|--------|---------------|---------------------|--------|
| 平成26年度 | 平成27年度～平成30年度 | 国際教養学部国際教養学科 | 学部設置 |
| 平成25年度 | 平成26年度～平成28年度 | 大学院医療看護学研究科(博士後期課程) | 課程設置 |

12) 各附属病院においては、定期的に、公益財団法人日本医療機能評価機構が定める病院機能評価の認定を受け、医療の質の向上に努めている。

(資料10-19 病院機能評価認定状況一覧)

13) 順天堂医院では、2015(平成27)年12月7日～11日、国際病院認証(Joint Commission International: JCI)の審査を受審した。その結果、2015(平成27)年12月27日付で承認を得た。一部に指摘項目(2評価項目)があったが、JCIの戦略的改善計画(SIP)を策定するとともにQM委員会等組織体制を再構築し、QI指標の整備・改善を含め、2018(平成30)年の本審査に向けて診療(業務)の質の向上を図っている。2017(平成29)年9月26日～10月6日の期間でモックサーベイを予定している。

14) 本学では、外部評価の一環として、2007(平成19)年度より継続して格付を取得している。2015(平成27)年4月、格付投資情報センター(R&I)より「AA(ダブルAフラット)」の格付を更新し、その結果をホームページにて公表している。2007(平成19)年8月に初めて格付を取得して以来、継続して「AA」を維持している。

(資料10-20 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「格付」)

(4) 教育研究活動、自己点検・評価、その他の諸活動の取り組みを適切に公表し、社会に対する説明責任を果たしているか。

【評価の視点】

| |
|------------------------------------|
| ○教育情報、自己点検・評価結果、その他組織運営と諸活動の状況等の公表 |
| ○公表する情報の正確性、信頼性 |
| ○公表する情報の適切な更新 |

第 10 章 内部質保証

1) 2011(平成 23)年 4 月 1 日施行の学校教育法施行規則等の一部を改正する省令で示されている公表すべき情報については、ホームページに「情報公開(基本情報)」、「修学上の情報」、「財務状況」、「事業報告」という項目を設け、本学の現状を公開している。

(資料 10-21 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」)

(資料 10-22 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「修学上の情報」)

(資料 10-23 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「財務状況」)

(資料 10-24 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「事業報告」)

2) 同省令改正では、教員の教育研究活動状況についても情報公開が求められたことから、研究者情報データベースをホームページに掲載している。本学の教員がどのような教育・研究活動を行っているかを主体的に社会に発信し、教育・研究の質の向上に資することを目的としている。

(資料 10-25 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「修学上の情報」 「研究者情報データベース」)

3) 自己点検・評価は、第 9 次(平成 26 年度)より毎年実施している。冊子「自己点検・評価報告書」を刊行するとともにホームページにも公開し、社会に対する説明責任を果たしている。

(資料 10-15 順天堂ホームページ 「大学評価」 「自己点検・評価」)

4) 本学の諸活動の取り組みについて、法人ホームページに「重要なお知らせ」、「NEWS(最新情報、お知らせ、入試、プレスリリース、スポーツ、採用情報)」、「EVENT(最新情報、学事、一般の方向け、学内・研究者向け、その他)」の項目に分けて掲載し、社会に対する説明責任を果たしている。

(資料 10-26 順天堂ホームページ トップページ)

(5) 内部質保証システムの適切性について定期的に点検・評価を行っているか。

【評価の視点】

○全学的な PDCA サイクルの適切性、有効性

○適切な根拠(資料、情報)に基づく内部質保証システムの点検・評価

1) 全学的な自己点検・評価の結果、改善すべき事項とその改善状況は、自己点検・評価運営委員会で検証を行っている。

2) 内部質保証システム(全学的な PDCA サイクル)自体の適切性、有効性については、2017(平成 29)年度より、大学協議会で検証を行う予定である。

2. 点検・評価

[基準 10]

大学は、自ら掲げる理念・目的を実現するために、内部質保証システムを構築し、恒常的・継続的に教育の質の保証及び向上に取り組まなければならない。

●基準 10 の充足状況

自己点検・評価委員会、大学協議会、大学運営連絡協議会、各教授会・研究科委員会(その下部組織の各種委員会活動を含む)、監事監査等の諸活動により、定期的に点検・評価が行われ、教育・研究の質とともに大学の諸活動の質を保証するよう努めている。情報公開については、自

自己点検・評価報告書、大学の基本情報、修学上の情報、財務情報等をホームページに公開し、大学の諸活動に対する社会的説明責任を果たすとともに、本学への理解を深められるようにしている。

①効果があがっている事項

- 1) 本学の自己点検・評価は、大学基準協会の点検評価項目に準拠した形で行われており、第9次(平成26年度)自己点検・評価からは、毎年、実施している。自己点検・評価報告書は冊子にまとめ、学内に配布するとともに、ホームページ等で公表している。スピード感をもって大学改革を実行し、教育・研究の質を高めるように努めている。一方、自己点検・評価の客観性・妥当性を確保するために、大学基準協会による認証評価を受審し、大学基準適合の認定を受けている。

(資料10-15 順天堂ホームページ 「大学評価」 「自己点検・評価」)

(資料10-16 順天堂ホームページ 「大学評価」 「認証評価」)

- 2) 大学の情報公開については「学校法人順天堂情報公開取扱要領」を策定し、個人情報の保護、個人情報の漏出防止策に配慮しながら、ホームページ、広報誌によって適宜、必要な情報を開示している。毎年、事業報告書を作成しており、財務情報を含めて、広報誌「順天堂だより」において、詳細な解説を付して掲載し、教職員、学生、保護者、卒業生のほか大学関係者にも配布している。また、学校法人基礎調査(私学事業団)における「教育情報調査」のデータを収集し、日本私立学校振興・共済事業団ホームページから「大学ポートレート」として情報公開するとともに、学内ホームページで公的資金の採択状況や学内の各研究所、研究センターの研究業績等の研究情報、産学官連携活動等についても積極的に情報発信している。

(資料10-21 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」)

(資料10-22 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「修学上の情報」)

(資料10-23 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「財務状況」)

(資料10-24 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「事業報告」)

(資料10-27 学校法人順天堂情報公開取扱要領)

(資料10-28 順天堂ホームページ 「順天堂大学データ集」)

(資料10-29 順天堂ホームページ 「研究情報」 「研究費採択データ」)

(資料10-30 順天堂ホームページ 「研究情報」 「研究業績データ」)

(資料10-31 順天堂ホームページ 「産学官連携」)

- 3) 格付投資情報センター(R&I)の書面審査及びヒヤリングを経て、「AA(ダブルAフラット)」の格付を維持できている。格付の方向性は安定的である。

(資料10-20 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「格付」)

- 4) 医学部附属病院においては、外部評価として、定期的に財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価の認定を受けている。本院の順天堂医院では、2015(平成27)年12月、JCI(Joint Commission International)による審査を受け、国際認証を取得した。これらの評価を通して、病院の現状を客観的に把握することができ、改善すべき問題点が明確になり、具体的な改善目標を設定することが可能となっている。

②改善すべき事項

- 1) 大学基準協会の第三期認証評価で求められる内部質保証推進組織を整備することと関連する規約の整備が必要である。
- 2) 研究者情報データベースについて、教育・研究業績等の情報については、更新の通知は行っているが、教員が各自で情報を更新する必要がある、必ずしも最新情報に更新できていない。
(資料 10-32 研究者情報データベース登録状況)

3. 将来に向けた発展方策

①効果があがっている事項

- 1) 自己点検・評価の結果、明らかになった課題に対する改善活動の主体は、当該学部・研究科における教授会や研究科委員会とその下部組織にあたる各種委員会活動に委ねられるが、その改善状況については、学長が改善状況報告書の提出を求め、進捗管理を行っている。課題とその改善状況は、全学的観点から自己点検・評価運営委員会で検証を行っているが、今後は、大学基準協会の第三期認証評価で求められる内部質保証推進組織を整備し検証を行いたい。また、内部質保証システム自体の適切性についても、全学的観点から大学協議会で検証を行う予定である。
- 2) 教育・研究に関する大学の情報を情報戦略・IR 推進室で一元的に管理し、社会的説明責任を果たすため、ホームページ内外に散在する情報を情報戦略・IR 推進室のページに集約し、公開する。公正かつ透明性の高い運営及び法人が設置する学校の教育・研究の質向上に資するよう、本学の情報戦略及び IR 推進に係る施策を企画・立案していく。
- 3) 格付投資情報センター (R&I) の高格付を維持すべく、定期的な自己点検・評価を実施し大学改革を推進するとともに、安定的な財務基盤のもとで先進的な事業を展開していく。
- 4) 財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価については、各附属病院で継続的に受審していく。本院の順天堂医院では、2015(平成 27)年 12 月、JCI の国際認証を取得している。今後は、2018(平成 30)年の更新に向けて、医療の質と患者安全の更なる向上を目指して、改善活動に取り組んでいく。

②改善すべき事項

- 1) 内部質保証推進組織について、他学の整備状況も参考にして、教育・研究の質を保証する PDCA サイクルを効率的に廻すことができるように運用方法を含め、検討を進める。
- 2) 研究者情報データベースの登録データの更新は全教員が行うよう周知徹底するとともに、今年度の未更新者に対して注意を促し、本学教員の最新の教育・研究活動について積極的に社会に発信してきた。これまで、研究者の諸活動(教育・研究・社会貢献情報等)を全学で統一した環境で情報を提供できるよう reseachmap を活用した整備を検証してきた。しかしながら、諸活動情報の管理方法が部門間(5 学部 3 研究科)で異なる点、特に研究者数と研究業績が最も多い医学部では講座・研究室間でも管理方法が異なる。このため、reseachmap 導入以前に、部門間の管理方法を共通した体制への整備を優先させることとした。今回、研究者個人で最も利用度の高い EndNote による管理体制について検証したところ、本学研究者も個人ユーザーが 200 名を超える EndNote ユーザーがライセンス登録しているとの報告を業者より受けている。このことから EndNote を全学的に普及させ、統一した環境を整備すること

第10章 内部質保証

で、本学に在籍する教職員・大学院生・学部学生の利用が可能となり、全学的に共通した管理体制を目指す。

第 10 章 内部質保証

4. 根拠資料

| 根拠資料No. | 各部署の資料整理No. | 資料名称 |
|----------|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 資料 10-1 | 総務 10-1 | 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「各種方針」 「内部質保証に関する方針」 http://www.juntendo.ac.jp/about/information/policy.html |
| 資料 10-2 | 総務 10-2 | 学校法人順天堂自己点検・評価に関する規程 (既出 資料 2-18) |
| 資料 10-3 | 総務 10-3 | 順天堂大学大学協議会規則 (既出 資料 9-1-11) |
| 資料 10-4 | 総務 10-4 | 順天堂大学学則 (既出 資料 1-9、資料 4-3-27、資料 9-1-8) |
| 資料 10-5 | 総務 10-5 | 順天堂大学学部教授会運営規程 (既出 資料 3-3、資料 9-1-9) |
| 資料 10-6 | 総務 10-6 | 順天堂大学大学院学則 (既出 資料 1-10、資料 3-4、資料 4-3-28、資料 9-1-10) |
| 資料 10-7 | 総務 10-7 | 医学部ファカルティ・ディベロップメント推進委員会運営規則 |
| 資料 10-8 | 総務 10-8 | スポーツ健康科学部ファカルティ・ディベロップメント推進委員会運営規則 |
| 資料 10-9 | 総務 10-9 | 医療看護学部ファカルティ・ディベロップメント推進委員会運営規則 (既出 資料 3-50) |
| 資料 10-10 | 総務 10-10 | 保健看護学部ファカルティ・ディベロップメント推進委員会運営規則 |
| 資料 10-11 | 総務 10-11 | 国際教養学部ファカルティ・ディベロップメント推進委員会運営規則 |
| 資料 10-12 | 財務 10-1 | 監事の職務執行状況 (既出 資料 9-2-19) |
| 資料 10-13 | 財務 10-2 | 監査報告書 2011(平成 23)～2016(平成 28)年度(既出 資料 9-2-20) |
| 資料 10-14 | 総務 10-12 | 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「各種方針」 「3つのポリシー策定の基本方針」 http://www.juntendo.ac.jp/about/information/policy.html |
| 資料 10-15 | 総務 10-13 | 順天堂ホームページ 「大学評価」 「自己点検・評価」 http://www.juntendo.ac.jp/about/hyoka/check_assessment.html |
| 資料 10-16 | 総務 10-14 | 順天堂ホームページ 「大学評価」 「認証評価」 http://www.juntendo.ac.jp/about/hyoka/ |
| 資料 10-17 | 総務 10-15 | 大学協議会議事録 (平成 28 年 5 月 23 日) |
| 資料 10-18 | 総務 10-16 | 大学協議会議事録 (平成 28 年 7 月 22 日) |
| 資料 10-19 | 総務 10-17 | 病院機能評価認定状況一覧 |
| 資料 10-20 | 総務 10-18 | 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「格付」 http://www.juntendo.ac.jp/about/information/ranking.html |
| 資料 10-21 | 総務 10-19 | 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 http://www.juntendo.ac.jp/about/information/ (既出 資料 1-15) |
| 資料 10-22 | 総務 10-20 | 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「修学上の情報」 http://www.juntendo.ac.jp/about/information/study.html |
| 資料 10-23 | 総務 10-21 | 順天堂ホームページ 「情報公開(基本情報)」 「財務状況」 |

第 10 章 内部質保証

| 根拠資料No. | 各部署の 資料整理No. | 資料名称 |
|----------|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | http://www.juntendo.ac.jp/about/information/finance.html |
| 資料 10-24 | 総務 10-22 | 順天堂ホームページ 「情報公開（基本情報）」 「事業報告」 http://www.juntendo.ac.jp/about/information/report.html |
| 資料 10-25 | 総務 10-23 | 順天堂ホームページ 「情報公開（基本情報）」 「修学上の情報」 「研究者情報データベース」 https://www.juntendo.ac.jp/graduate/kenkyudb/ （既出 資料 3-39） |
| 資料 10-26 | 総務 10-24 | 順天堂ホームページ 「トップページ」 http://www.juntendo.ac.jp/ |
| 資料 10-27 | I R 10-1 | 学校法人順天堂情報公開取扱要領 |
| 資料 10-28 | I R 10-2 | 順天堂ホームページ 「順天堂大学データ集」 http://www.juntendo.ac.jp/facility/ir/data.html |
| 資料 10-29 | I R 10-3 | 順天堂ホームページ 「研究情報」 「研究費採択データ」 http://www.juntendo.ac.jp/research/info/data/ |
| 資料 10-30 | I R 10-4 | 順天堂ホームページ 「研究情報」 「研究業績データ」 http://www.juntendo.ac.jp/research/info/gyoseki/ |
| 資料 10-31 | I R 10-5 | 順天堂ホームページ 「産学官連携」 http://www.juntendo.ac.jp/research/collaboration/ |
| 資料 10-32 | 研推 10-8 | 研究者情報データベース登録状況 |